

令和4年度兵庫地方労働審議会家内労働部会議事要旨

整理番号									
開催年月日		令和5年2月1日		開催場所		兵庫労働局 第3共用会議室 (神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー16階)			
出席委員数	公益代表	3		議 題		1 「兵庫県但馬地区絹・人絹・毛織物業最低工賃について」、 2 「兵庫県綿・スフ織物業最低工賃について」			
	労働者代表	3		採決状況	区 分	賛成	反対	保留	欠席
	使用者代表	3			公益代表	3			
					労働者代表	3			
				使用者代表	3				
次回開催予定年月日				未 定					
議 事 要 旨	<p>1. 定足数の充足 9名全員出席により、定足数を充足していることが確認された。</p> <p>2. 家内労働対策について 事務局より、兵庫県内の家内労働の概況等を報告した。</p> <p>3. 兵庫県但馬地区絹・人絹・毛織物業最低工賃について 事務局から兵庫県但馬地区絹・人絹・毛織物業最低工賃に関する家内労働実態調査結果（委託者は京都にしかおらず、家内労働者は8人まで減少し、今後増加することは考え難いこと、一方委託者のいる京都では絹織物業最低工賃が設定されていること等）を説明し、兵庫県但馬地区絹・人絹・毛織物業最低工賃の改正諮問・廃止についての意見を求めた。 審議の結果、京都において絹織物業最低工賃が設定されているなか、同最低工賃を廃止するのは早急とのことより、同最低工賃の改正諮問・廃止の見送りについて公益委員、家内労働者側委員、委託者側委員の三者の合意により了解された。 委員からは、京都の最低工賃の状況を考慮しても、廃止基準を踏まえれば今後同最低工賃を残存させ続ける必要性に疑問があるとの意見があった。</p> <p>4. 兵庫県綿・スフ織物業最低工賃について 事務局から兵庫県綿・スフ織物業に関する家内労働実態調査結果（最低工賃の設定業務に係る委託者数、家内労働者数とも減少傾向にあり、今後増加することも難しく、廃止を検討する基準にあること、一方、現実に従事している家内労働者は存在しており自治体が地場産業に対して力を入れて取り組んでいること、最低工賃としての実効性がなくなったとまではいえないこと）等を説明し、兵庫県綿・スフ織物業最低工賃の改正諮問・廃止については見送りを提案した。 審議の結果、新型コロナウイルスの影響は以前の水準に届かずとも回復傾向にあり、地域でも地場産業を盛り上げようとする姿勢があることから、同最低工賃の改正諮問・廃止の見送りについて公益委員、家内労働者側委員、委託者側委員の三者の合意により了解された。</p>								

第11期 兵庫地方労働審議会家内労働部会委員名簿

兵庫労働局

区分	委員又は臨時委員の別	氏名	現職名
公益代表	委員	部会長 いまい ようこ 今井 陽子	弁護士法人東町法律事務所 弁護士
	臨時委員	部会長代理 うめの なおとし 梅野 巨利	大阪商業大学 総合経営学部 教授
	臨時委員	おかざき としみ 岡崎 利美	追手門学院大学 経営学部 准教授
家内労働者代表	委員	なかにし おりえ 中西 織絵	UAゼンセン 兵庫県支部 主任
	臨時委員	みむら さとし 三村 敏	播州労働組合連合会 書記長
	臨時委員	もりた なおき 森田 直樹	日本労働組合総連合会兵庫県連合会 副事務局長
委託者代表	委員	せがわ さとし 瀬川 里志	兵庫県中小企業団体中央会 専務理事
	臨時委員	ふじしま じゅんこ 藤嶋 純子	株式会社フジ・データ・システム 代表取締役社長
	臨時委員	わしお よしまさ 鷺尾 吉正	兵庫県靴下工業組合 理事長 ワシオ株式会社 代表取締役
備考	任命期間：令和5年9月30日まで		

※ 五十音順